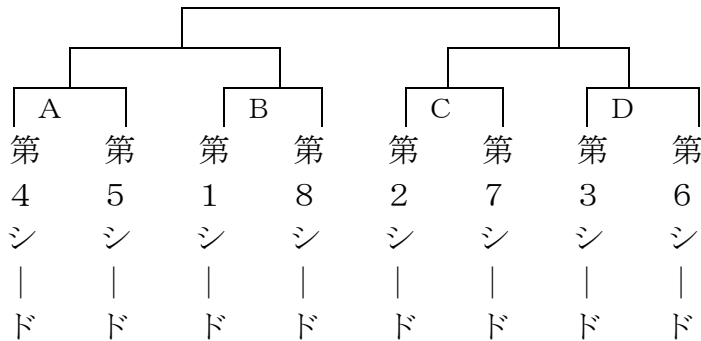


個人戦の組合せ抽選方法について

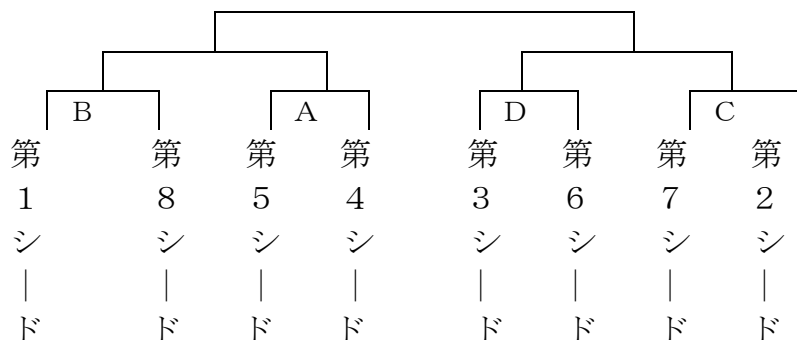
1 シード選手の抽選方法

現状の抽選形態においては、第1シードの選手がAブロックになるとは決まっていません。シード選手の公平さを維持するために抽選を行っています。例えば、第1シードの選手がBブロックを引くと、第4シードの選手は隣のブロック、すなわちAブロックに入ることが自動的に決定します。また、第2・第3シードの選手は、C・Dいずれかの抽選となります。尚、第5シード以下の選手は所定の位置に配置されます。（下図参照）



（第2シード選手がCブロックを引いた場合）

シード選手の配置が決まった後で、便宜上、第1シードの入ったブロックを左端に、第2シードの入ったブロックを右端に移動させますが、ブロックの名称はそのまま残ります。（下図参照）



この際、同一ブロックに同じ高校のシード選手が入ってしまう場合は、予めシード順位の入れ替えを行い、極力ばらします。

この方法は、シード権を取った生徒を平等に扱うために行われています。シード選手は、それなりの努力を重ねてシード権を獲得したわけですから、その努力は報われなくてはならない、という考えのもとにできた制度です。

2 希望ブロック制について

この制度は、シード選手がどのブロックに属するか分からない状態で記入してもらうわけですが、抽選会を円滑に進めるために必要なものです。

ただし、ブロック内人数の適正配分を行うため、必ずしも希望したブロックに入るとは限らないことをご了承下さい。希望ブロックからの移動が必要な場合も抽選で行います。

シード選手については、希望ブロックを記入することはできません。第1、第2シード選手のブロックは抽選の上決定します。

以上が名寄・稚内地区における抽選方法のあらましです。不明な点があれば、専門委員（士別翔雲高校 立花卓磨）に問い合わせてください。